

社会参画支援講座

芦沢荘一氏（スキルノート主宰）を講師に、働くことが楽しくなるような、ひらめき力や思考力、アイデアの引き出し方を学ぶ。未就学児の託児希望者は2月28日(木)までに申し込み。

日 3月8日(金)、19時～20時30分

場とかちプラザ(西4南13)

定先着40人

申間 3月7日(木)までに、男女共同参画推進課(市庁舎3階、☎65・4134)へ。



首都圏で活躍する講師の
北海道初開催講座

笛好きな小学生から大人が集まり、2006年に結成されたフルートアンサンブル「笛吹きピータンと仲間達」による、ソロから大編成までのフルートコンサート。

日 3月24日(日)、18時30分～20時30分

場とかちプラザ(西4南13、☎22・7890)

申間 3月7日(木)までに、男女共同参画推進課(市庁舎3階、☎65・4134)へ。

帯広市自立相談支援センターふらっと、とかち生活あんしんセンター、おびひろ地域若者サポートステーション、母子家庭等就業・自立支援センター、日本司法支援センター、釧路地方事務所、アクティブシニアサポートセンター帯広が合同で、日常生活、仕事、金銭問題、法律などの相談に応じる。

日 3月23日(土)、13時～16時

場とかちプラザ(西4南13)

申間 3月7日(木)までに、男女共同参画推進課(市庁舎3階、☎65・4134)へ。

嶺野佑氏（元帯広市議会議長）を講師に、「昭和・平成から見えてくる新しい時代。次の世代になげたいこと」と題した講座を開催。十勝の昭和・平成史を振り返り、新時代の将来像を考える。未就学児（2歳以上）の託児希望者は、3月7日(木)までに申し込み。

日 3月14日(木)、14時30分～16時

場とかちプラザ(西4南13)

申間 3月13日(水)までに、生涯学習課(市庁舎8階、☎65・4192)へ。

しごと・くらしの合同相談会

帯広市自立相談支援センターふ

ターや、おびひろ地域若者サポート

ステーション、母子家庭等就業・

自立支援センター、日本司法支援

センター、釧路地方事務所、アク

ティブシニアサポートセンター帯

広が合同で、日常生活、仕事、金

銭問題、法律などの相談に応じる。

日 3月23日(土)、13時～16時

場とかちプラザ(西4南13)

申間 3月7日(木)までに、男女共同参画推進課(市庁舎3階、☎65・4134)へ。

嶺野佑氏（元帯広市議会議長）を講師に、「昭和・平成から見えてくる新しい時代。次の世代になげたいこと」と題した講座を開

催。十勝の昭和・平成史を振り返り、新時代の将来像を考える。未

就学児（2歳以上）の託児希望者は、3月7日(木)までに申し込み。

日 3月14日(木)、14時30分～16時

場とかちプラザ(西4南13)

申間 3月13日(水)までに、生涯学習課(市庁舎8階、☎65・4192)へ。

講座・教室

市民大学講座 第50集

◆平成31年度前期陶芸講座

申込期限 4月5日(金)

インテリアを楽しもう！in図書館

申込期限 2月28日(木)

・腰痛・肩こり

申込期限 3月13日(水)、10時～11時30分

申込期限 3月13日(水)、13時(水)、26日(火)

・3歳児健診

申込期限 3月12日(火)

対象 4月～8月、毎月第2・4の火・水曜日、全18回、10時～15時

申込期限 3月22日(金)

・糖尿病について学ぶ

申込期限 3月22日(金)

申込期限 3月12日(火)

・ほんわかファミリー教室

申込期限 3月12日(火)

帯広市民文化ホール大ホール 「リニューアル記念公演」

市民文化ホール大ホールの改修と開館30周年を記念した4公演のうち、3月からチケット販売する2公演について紹介します。

担当課文化課

おかあさんといっしょ 「ガラピコふ～がやってきた!!」帯広公演

第3弾 宮坂建設工業協賛、市教育委員会主催

チョロミー、ムームー、ガラピコと、歌や体操のお兄さん、お姉さんによるファミリー向けのショー。

日時：4月20日(土)、①11時～12時、②14時30分～15時30分

定員：①②各先着1332人

料金：1・2階席 2700円、3・4階席 2300円

チケット販売：3月1日(金)以降に市民文化ホール内チケットらいぶ(西5南11、☎23・8111)またはローソンチケット(ローソン各店舗やインターネットなど、☎0570・000・777)で販売。

問い合わせ：NHKプラネット北海道支社(☎011・207・2499)

第4弾 帯広交響楽団第41回定期演奏会

バイオリニストの久保陽子氏、指揮者の渡邊一正氏を迎えて、ベートーベンの「運命」、ブラームスの「バイオリン協奏曲」などを演奏。

日時：5月19日(日)、15時～17時30分

定員：先着1250人

料金：S席2000円、A席1500円、B席1000円(当日各500円増)

※学生はB席限定で500円(当日600円)

チケット販売：3月3日(日)～10日(日)、市民文化ホール内チケットらいぶ(西5南11、☎23・8111)で先行販売。3月24日(日)からチケットらいぶなどで一般販売開始。

問い合わせ：帯広交響楽団事務局(☎22・7739)

※第1弾、第2弾の公演は、広報おびひろ2月号でお知らせしました。

春は引っ越しなどで大変混雑するため、計画的にごみ収集日に決めてください。なお、家庭ごみの持ち込みには、10キログラムごとに170円の料金が掛かります。

開館日月～土曜日(海の日、体育の日、年末年始を除く)、9時～17時

担当課清掃事業課

くりりんセンターへのごみの持ち込みについて

3月30日、
32日(火)～5日(水)
時30分、
FAX 27
金曜日、9時～
付センター(月～
5日 5時～17時
ト受付)(https://www.clean-kan



◆お墓参りのマナーを守りましょう
3月18日(月)からお彼岸です。お墓参りでお供えした物は、カラスやキツネに荒らされて、お墓が汚れますのでお持ち帰りください。

落ななどの恐れがあるものは、速やかに改修するか取り除くなどの措置をお願いします。
理を徹底し、点検の結果、倒壊や

建築指導課(市庁舎6階、☎65・4180)

高額介護合算療養費勧奨通知
(申請書)の発送時期について

国民健康保険および後期高齢者医療制度の被保険者で、高額介護合算療養費の支給対象となる人の勧奨通知(申請書)は、例年1月～2月に発送していましたが、

月～平成30年7月31日)は、高額療養費外来年間合算の新設に伴い3月～4月に発送する予定です。詳細は問い合わせください。

国保課(市庁舎1階、☎65・4138)

春の転入・転出届などの受付時間を延長します

3月下旬から4月上旬は引っ越しのシーズンに当たり、市役所の窓口が大変混雑します。混雑を緩和するため、下表の窓口で平日の受付時間を延長し、土曜日に臨時窓口を開設します。

日 3月25日(月)～4月6日(土)

(平日は19時まで、土曜日は17時30分まで)

問各担当課

平成31年臨時窓口体制カレンダー

月	火	水	木	金	土
3/25	26	27	28	29	30
4/1	2	3	4	5	6

■8時45分～19時半(夜間延長) ●8時45分～17時30分(土曜日臨時開設)

※通常の受付時間は、祝日を除く月曜～金曜日の8時45分～17時30分です。

※日曜日は臨時窓口を開設しません。

対象窓口

受付内容	担当課	場所・電話
転入・転出・転居・印鑑登録・諸証明の発行・戸籍の届け出、国民年金の手続き	戸籍住民課	市庁舎1階(☎65・4141)
通知カード・マイナンバーカードに関する手続き・交付		
国民健康保険・後期高齢者医療の異動の届け出・相談業務	国保課	市庁舎1階(☎65・4138)
上下水道使用開始・休止受け付け、上下水道料金の納付	料金課	市庁舎水道棟1階(☎65・4213)
所得証明、課税証明の発行	市民税課	市庁舎2階(☎65・4121)
児童手当、児童扶養手当、ひとり親家庭等医療費助成、乳幼児等医療費助成の申請受け付け	こども課	市庁舎3階(☎65・4160)
小・中学校の転入学手続き	学校教育課	市庁舎8階(☎65・4203)

ふるさと 見聞録

写真・文
／帯広の森・はぐくーむ
佐藤 航



森の雪解けはどこから?

3月のある日、森を歩いていたところに、シラカバの木の根本の雪だけが丸く解けていたのを見つけました。これは「雪根開き」や「根開き」と呼ばれる現象で、俳句の世界では春の季語とされています。

この現象は、太陽の光を吸収した木が熱を持ち、周りの雪が解けることで起きると考えられています。しかし、シラカバの白い幹はあまり光を吸収するように見えません。

今まで信じていた説に少し疑問が生まれます。

その他に、「根開き」の原因としてよく聞く説には、生き

いるシラカバの木の根本の雪だけが丸く解けているのを見つけました。これは「雪根開き」や「根開き」と呼ぶべき現象で、俳句の世界では春の季語とされています。

この現象は、太陽の光を吸収した木が熱を持ち、周りの雪が解けることで起きると考えられています。しかし、シラカバの白い幹はあまり光を吸収するように見えません。

今まで信じていた説に少し疑問が生まれます。

身近な自然でも視点を変えれば新たな発見や疑問が見えてきます。雪解けにまつわるミステリー、いかが解き明かしてみたいと思います。

家族介護・健康教室「家族が行うフィジカルアセスメント(体調管理)」
血压・糖尿病管理、褥瘡・便秘の予防や対策などを話します。
設立25周年記念マジックショー「マジックの祭典」
設立25周年を記念したマジックショーセンターを行います。
肝がん検診のお知らせ

日 3月24日(日)、13時～15時30分(開場13時)
場 市民文化ホール(西5南11)
問 十勝マジック愛好会事務局・鈴木(☎090・1385・6969)
申 4月14日(日)、9時～15時
場 とかちプラザ(西4南13)
定 先着50人
料 ￥6000円

問診・採血・腹部エコーの他、肝臓専門医による療養相談を実施します。
多重債務夜間無料相談を活用してください
多重債務で悩んでいる人を対象に、毎週水曜日の18時30分～19時30分まで、無料相談を行っています。面談形式で、弁護士事務所で行います。事前に予約が必要です。気軽に相談してください。
石綿による疾患への労災補償制度
労働者として石綿(アスベスト)で皮膚や肺がんなどを発症し、労働者として石綿(アスベスト)

安心/安全/メモ 冬季防災訓練レポート

問い合わせ 総務課(市役所5階、☎65・4103)



1月26・27日に森の里小学校で行われた防災訓練の内容の一部を紹介するよ。



常時の備え



冬の備え



割れたガラスでケガをしないよう顔をガラスから遠ざけて、たたいてね

●暴風雪サバイバル

荒天時、車内で待機する場合は、排気ガスによる一酸化炭素中毒などに気を付けよう。救出方法の1つとして、車の窓ガラスを割ったよ。端をたたくと割れやすいんだ。



●停電対策講座

ガソリンやガスのタイプの発電機以外にも、電気自動車などから給電して家電製品を使用することもできるんだ。



●避難所宿泊体験

会場の気温は10℃で寒かったけど、携帯用カイロや毛布で体を温めたよ。



休日・夜間の急病は

▷带広市急病テレホンセンター(☎0155・26・1099) 8699、携帯電話/PHS(☎011・221・8699) ▷北海道救急医療情報案内センター(☎0120・20・

地区懇談会開催結果



情報・ピックアップ

問い合わせ

広報広聴課（市庁舎3階、☎65・4109）

昨年11月1日(木)～18日(日)にかけて、市内6会場で地区懇談会を開催し、223人の市民の皆さんに参加いただきました。

今年度は、「市民みんなで健康づくり」と「おひひろの子育て」の2テーマについて対話形式で懇談しました。一部、それぞれのテーマに関連するイベントと合同で実施する回を設けたことで、昨年度に比べ参加者数が増加しました。

て世代の困りごとなどについて意見交換を行いました。



「これからも、子育ての悩みなどを語り合える場を」との声も



「健康のためボランティア活動を楽しみたい」との声も

おひひろの子育て
昨年度の懇談会でいただいた意見を反映して開始した「パパ講座」や、「利用者支援事業」など新たな取り組みを紹介しながら、子育

懇談会で出た主な意見(抜粋)

市民みんなで健康づくり

- 面倒くさがらず、運動を習慣化したい。
- 自主活動団体に参加する人を増やしていくたい。
- 健康のことは後回しにしがちだが、予防する事が大事だと分かった。

おひひろの子育て

- 新米パパなので、自発的に子育ての情報を取り入れて子どもを育てていきたい。
- 困ったとき助け合えるように、いろいろなところでつながっていることが大切だと感じた。

市民みんなで健康づくり
人生100年時代を迎つつある今、どのようにして健康な期間を伸ばしていくか、市の事業を紹介しながら説明し、健康づくりの大切さについて意見交換を行いました。

今年度は、「市民みんなで健康づくり」と「おひひろの子育て」の2テーマについて対話形式で懇談しました。一部、それぞれのテーマに関連するイベントと合同で実施する回を設けたことで、昨年度に比べ参加者数が増加しました。

今後も参加した皆さんから寄せられた意見を参考にしながら、より良いまちづくりを進めていきます。

オビヒロ カメラレポート

OBIHIRO
CAMERA
REPORT

第56回おひひろ氷まつりが開催され、巨大滑り台や回転そりに多くの子どもたちが集まり、寒さに負けない笑顔で冬の遊びを楽しみました。また、会場内に設置された、4月から放送されるNHKの連続テレビ小説「なつぞら」の主人公をイメージした巨大モザイクアートが注目を集めていた他、来場者は十勝産食材が並ぶ屋台「アイスマルシェ」でグルメを堪能し、冷えた体を温めました。(2月1日～3日、緑ヶ丘公園)



おひひろ氷まつり

「今の自分の運転技能をチェックしたい」「冬道の運転に不安がある」などの理由から、6歳以上の市民30人が体験会に参加しました。



高齢者ドライビング体験会

体験会では、自動車学校のコースに再現したアイスバーンやわだちなど冬特有の悪路を走行し、指導員からアドバイスを受けた他、運転シミュレーターを使った反応速度などの診断、警察による講習会を行い、交通事故を未然に防止する意識を高めました。(1月25日、帯広第一自動車学校)

おひひろの子育て
昨年度の懇談会でいただいた意見を反映して開始した「パパ講座」や、「利用者支援事業」など新たな取り組みを紹介しながら、子育

タベルナ・ラ・オビヒロ

黒千石とゆり根ごはん

材料(2.5人分)

- 米(7分つき米)…1合(150g)
- 黒千石大豆 …… 20g
- ゆり根 …… 40g
- 塩 …… 1.2g
- みつば …… 適量

調理手順

- 黒千石大豆は、一晩水につけておく。
- 米(7分つき米)を2～3回水洗いし、20分間水に浸したあと、ザルに上げ、15分間水切りする。炊飯器の内釜に米を入れ、1合の目盛りに合わせて水(豆のつけ汁含む)を加える。その後、黒千石大豆を加えて炊く。
- ゆり根は、丁寧に洗って、りん片を1枚づつはがし塩ゆです。
- 炊き上がったご飯に、③を混ぜて器に盛り、1cm程度に切ったみつばを飾り付けて完成！



過去に紹介したレシピは、市ホームページで確認できます。

レシピを実際に調理する動画も公開しているのでチェックしてみてね！



タベルナ・ラ・オビヒロ 検索

市政のお知らせを放送しています

- ◆テレビ 市役所だより(OCTV 11ch)
毎日4回放送していて、市ホームページからもご覧になります。

◆ラジオ 毎週月・水・金曜日)

- おひひろタウンインフォメーション(FM-JAGA77.8MHz) 9:15～9:20
おひひろ広報メモ(FM-WING76.1MHz) 9:30～9:35

広報おひひろの感想を聞かせてください

最後まで読んでいただきありがとうございます。よりよい広報紙にするために「こうした方が読みやすい」など皆さんの感想をお聞かせください。
問い合わせ 広報広聴課（市庁舎3階、☎65・4109、FAX 23・0156、Eメールreport@city.obihiro.hokkaido.jp）